

平成30年11月7日

神戸市社会人リーグ登録選手・関係者 各位

(一社) 神戸市サッカー協会
会長 益子 和久
技術委員長 鍵野 剛一
1種委員長 澤山 武
1種技術部長 金澤 正太郎
(問合せ)shotaro_kanazawa@docomo.ne.jp

2018年度人間力(技術)協働練習会の活動結果について(報告)

選手一人一人の“社会人としての人間力向上”を最大のテーマに、下記のとおり活動しました。

記

1. 参加状況

今年4月28日から10月27日まで計13回開催した今季練習会は、土曜日開催が多く悪天候による中止もあって例年より回数が少なかったにも関わらず、毎回初めての選手が勇気をもって参加してくれ、練習生個々の参加回数も増え、最終的には、計39チームから98名もの選手が参加し、うち36名が初参加でした(延べ367名、1人平均3.7回参加、最年少19歳、最年長39歳、平均29.3歳)。

この要因としては、試合会場や運営会議などで積極的に広報活動を継続していることに加え、今季から新たにチャレンジした“神戸市サッカー協会初”となる動画配信により、この練習会の“ウェルカムな仲間づくりの雰囲気”が伝わり始めたことも大きいと感じています。

2019年度練習会は来年4月から再開しますので、皆様の勇気ある1歩をお待ちしております。

2. 活動内容

参加者にはこの練習会で失うものが何一つ無いことを伝え、加点主義に基づき、意図ある失敗を積み重ねることを求めました。特に普段リーグ戦ではできないこと、つまり、積極的にリスクを冒し、一人でも多くの選手が絡んで、一点でも多く得点し、そしてチーム全員で思いっきり喜ぶことを最重要視して練習を重ねてきました。

技術面では、常にゴールを意識した上での“動きながらの速いパススピード”“意図した場所に置く為の丁寧なファーストタッチ”“相手に喰われない為の体の向きやアンダー2でのボールタッチ”“判断を速くする為のオフザボール時の良い準備”、そして“3人称での連携プレー”を常に意識してプレーしてもらいました。

そして、連携プレーと人間力を向上させる上で最も大切にしたい、積極的コミュニケーション(自分の長を伝え、仲間の長を知ることで、必ず自分にプラスで戻ってきます)を心がけ、自らの言葉で表現することを実践し、仲間の言葉に耳を傾け理解し、そして思いっきり笑うことを続けてきましたので、話すたびに参加者のコミュニケーション力がぐんぐん向上していく様子が実感できました。

3. 活動成果

個の人間力とコミュニケーション力、仲間との協働の向上に伴い、大きな成果として実感しているのが『人材の育成と輩出』です。

今までも練習生同士が活動の幅を拡げ続けていますが、2~3年前からは神戸市サッカー協会に関わる練習生が増えており、リーグ戦のグランド責任者始め、協会スタッフ入りして大会運営や割当審判員として、更には、協会HP更新や動画制作・SNS配信など、個々の長を活かして献身的に神戸のサッカーの発展と環境整備に貢献してくれています。

今後も、出来る時に出来る事だけで構いませんので、是非一緒に汗をかきましょう！

4. 『人間力向上大賞』受賞者

練習会のテーマに沿って積極的にプレーし、その言動で他の参加者に良い影響を与え、社会人として人間力が特に向上した選手が以下の5名です。共に活動できたことに心から感謝します。

No	選手名	満年齢	参加回数 (初参加者)	チーム名	リーグ (順位)	受賞理由
1	山本 義一 (FW)	40歳	9回	KOBE BOMBERS	市2部 (4位)	公私ともに多忙な中で時間を工面し、毎年この練習会に最年長組として参加し続け、今や神戸市O30日本代表レジェンドチームの中心選手として、高麗杯や兵庫フェスタの優勝に貢献してくれている！彼の言動が、社会人練習生たちの人間力向上に大きな影響を与えている！
2	松永 寛志 (GK)	33歳	9回	神戸 ファイヤー	市2部 (3位)	常に自らの成長に貪欲で、人間力も技術も確実に向上している！特に今季は、GKとしてセンターバックの領域まで積極果敢に飛び出し失点リスクの芽を摘むと共に、足元のコントロール力も格段に高まり、ビルドアップの起点として強いリーダーシップを発揮し、頼もしさが倍増している！
3	藤原 誠二 (SB)	30歳	6回	初 ROKKEN	市3部 (2位)	毎回、“他の練習生が誘ってくるから”と言いながら、それを口実に朝イチ雨の土グランドにも参加し続けた“内に秘めたる”情熱家！若い選手への面倒見の良さや高い傾聴力で、技術だけでなく、プレーの質(特にオフザボールの良い準備)もぐんぐん向上している！
4	岡永 幸平 (CB)	34歳	4回	和田岬 レッズ	市2部 (5位)	逆境に置かれても明るく練習生たちとコミュニケーションが取れるその人柄の良さと、グランドに笑顔が溢れるとともに、自チームにも声をかけ多くの選手を練習会に連れて来て、学んだことも積極的に自チームに還元していた！“選手がチームを成長させる”ことを実践している！
5	藤田 大貴 (CB)	32歳	4回	初 マイスター	市1部 (9位)	溢れんばかりの情熱でチームを引っ張る強いリーダー！時にはその言動で波風立てることもあるかもしれないが、この練習会に積極的に参加し、社会人練習生から“適切な言葉や伝え方”を謙虚に学び続ける彼の姿勢は、自チーム含め今後の更なる成長に大いに期待できる！

5. 活動日程

■人間力協働練習会 <<平成30年4月28日(土)～10月27日(土)>>

(H30.10.31完)

区分	開催日時		グラウンド	活動内容	参加者	
人間力協働練習会 (兼神戸市フル代表選考会)	第1回	4月28日(土)	9:30-12:30	小野浜(クレー)	練習 [vs 紅白戦] (兼神戸市O30日本代表練習会)	16名 (初5名)
	神戸FA交流会	5月5日(土)	9:30-12:30	岩岡A(天然芝)	第3回神戸ファミリーサッカー交流会 [社会人委員会・女子委員会共催]	83名
	第2回	5月19日(土)	13:00-17:00 (15:00kickoff)	レディースフットボールセンター(人工芝)	練習 [vs 滝川高校] (兼神戸市O30日本代表練習会)	26名 (初2名)
	奉仕活動 [重要]	6月3日(日)	8:30-10:30	岩岡A(天然芝)	奉仕活動 [天然芝グラウンド夏芝張替他]	21名 (初5名)
	第3回	6月3日(日)	11:00-13:30	岩岡B(クレー)	練習 [vs 紅白戦] (兼神戸市O30日本代表練習会)	22名 (初5名)
	第4回 (交流戦)	6月10日(日)	9:00-15:00 (9:30kickoff)	伊丹猪名川第4(クレー)	第21回伊丹フェスティバル高麗杯 [在日O30朝鮮代表 vs 神戸O30日本代表]	【優勝】 24名
	第5回	7月28日(土)	9:30-12:30	小野浜(クレー)	練習 [vs 紅白戦] (兼神戸市O30日本代表練習会)	21名 (初4名)
	第6回	8月11日(祝土)	10:00-13:00	カナディアンアカデミー(人工芝)	練習 [vs 紅白戦] ※コンセプト練習・プレー時間確保	45名 (初10名)
	第7回 (交流戦)	8月12日(日)	8:30-12:00 (10:00kickoff)	播磨光都第1(人工芝)	第2回兵庫サッカーフレンドシップフェスタ [兵庫COREA vs 神戸O30日本代表]	【勝利】 17名
	第8回	8月25日(土)	9:30-12:30	小野浜(クレー)	練習 [vs 紅白戦] 審判部(審判やってみる会)同時開催	18名 (初2名)
	第9回	9月15日(土)	17:00-21:00 (17:30kickoff)	レディースフットボールセンター(人工芝)	練習・TM [vs 神戸弘陵高校]	35名 (初3名)
	第10回	9月22日(土)	9:30-12:30	小野浜(クレー)	練習 [vs 紅白戦] ※コンセプト練習・プレー時間確保	15名
	第11回	9月29日(土)	17:00-20:00 (18:00kickoff)	レディースフットボールセンター(人工芝)	練習 [vs 紅白戦] ※コンセプト練習・プレー時間確保	27名 (初2名)
第12回	10月13日(土)	17:00-21:00 (17:30kickoff)	レディースフットボールセンター(人工芝)	練習・TM [vs 姫路獨協大学] [vs 芦屋大学]	47名 (初1名)	
第13回 (最終回)	10月27日(土)	9:30-12:30	小野浜(クレー)	練習 [vs 紅白戦] 審判部(審判やってみる会)同時開催	34名 (初2名)	

11月5日『神戸市フル代表チーム』結成 (2018年度人間力協働練習会参加選手で構成)

【H30年度】練習会参加者(H30.10.31現在)

No.	チーム名	リーグ (順位)	参加選手	うち 初参加者	No.	チーム名	リーグ (順位)	参加選手	うち 初参加者
1	デンソーテン	市1部(2位)	5名		27	新土木	市3部(6位)	2名	2名
2	ビートルズA	市1部(3位)	3名	1名	28	FCデルモンテ	市3部(6位)	1名	1名
3	REDSTAR	市1部(4位)	2名		29	兵庫県庁B	市3部(8位)	1名	
4	FCクラック	市1部(7位)	1名		30	ナブテスコ	市3部(10位)	1名	
5	マイスター	市1部(9位)	4名	4名	31	FC.ROKKEN.ZERO	市4部(1位)	3名	1名
6	nano FC	市1部(10位)	2名		32	FC BANDO	市4部(8位)	2名	
7	Kawasaki-A	市2部(2位)	3名	1名	33	高砂ミネイロ	関西1部(7位)	1名	
8	神戸ファイヤー	市2部(3位)	2名		34	三菱重工神戸	県2部(5位)	3名	
9	KOBE BOMBERS	市2部(4位)	9名	4名	35	FC KITASUMA	県2部(6位)	2名	
10	神高クラブ	市2部(5位)	6名		36	甲南クラブ	県2部(12位)	2名	
11	和田岬レッズ	市2部(5位)	6名	1名	37	明石FC	明石1部	1名	
12	我武者羅	市2部(6位)	6名	1名	38	三菱高砂	東播2部	1名	1名
13	エベユFC神戸	市2部(6位)	1名	1名	39	無所属		3名	3名
14	川西FC	市2部(7位)	1名	1名	計	39チーム	-	98名	36名
15	六甲ヒルケル	市2部(7位)	2名	2名	参加者年齢:19歳～39歳 平均年齢 29.3歳 延べ人数 367名 1人平均 ～過去の実績～ 3.7回				
16	兵庫県庁A	市2部(9位)	1名		10年目【H29】	計14回(4/22-11/5)	36チーム	127名(うち初参加者 50名)	
17	リバーシブルFC	市2部(9位)	1名	1名	9年目【H28】	計19回(4/9-10/30)	37チーム	135名(うち初参加者 50名)	
18	アパッチB	市2部(10位)	3名	2名	8年目【H27】	計16回(4/25-11/8)	37チーム	152名(うち初参加者 64名)	
19	ビートルズB	市2部(12位)	2名	1名	7年目【H26】	計14回(4/26-12/7)	35チーム	121名(うち初参加者 50名)	
20	LFC gurus	市3部(1位)	2名	2名	6年目【H25】	計16回(4/27-12/1)	29チーム	119名(うち初参加者 46名)	
21	ROKKEN	市3部(2位)	7名	4名	5年目【H24】	計11回(4/28-12/2)	28チーム	87名(うち初参加者 37名)	
22	セイバーズ	市3部(3位)	1名		4年目【H23】	計9回(4/23-11/20)	24チーム	61名(うち初参加者 36名)	
23	リライテッドFC	市3部(4位)	2名	1名	3年目【H22】	計7回(4/24-12/5)	25チーム	62名(うち初参加者 41名)	
24	ガラクターズA	市3部(5位)	1名		2年目【H21】	計9回(4/25-1/17)	18チーム	50名(うち初参加者 30名)	
25	Puzzle	市3部(5位)	1名		1年目【H20】	計9回(4/26-12/21)	26チーム	96名(全員初参加者)	
26	葦合OBガナドール	市3部(6位)	1名	1名					